

家庭

(10) 家庭

観 点	着 眼 点
<p>1 学習指導要領に定める教科の目標を達成するための工夫</p>	<p>(1) 生活の営みに係る見方・考え方を働かせながら、日常生活の中から問題を見いだして課題を設定し、様々な解決方法を考える学習など、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた工夫</p> <p>(2) 調理や制作等の実習・調査・交流活動等における体験を通して、生活の中の様々な言葉を実感を伴って理解したり、観察や実習等の際のレポート作成や考察、思考したことを発表したりするなど、言語能力と思考力育成を充実させるための工夫</p> <p>(3) 情報活用能力の育成に向け、ICTを活用した学習活動の充実を図るための工夫</p> <p>(4) 学習の見通しを立てたり、学習したことを振り返り、自己の成長を感じたり、学んだことをもとに自らの生活に生かしたりすることができるような工夫</p> <p>(5) 日常生活に関連する衣食住などに関する実践的・体験的な活動を設定し、その活動を通して児童の思考力・判断力・表現力が育成される工夫や、基礎・基本から応用へと児童の発達段階に応じた系統的な配列の工夫</p> <p>(6) 児童の興味・関心を生かし自主的、自発的な学習を促すための工夫</p> <p>(7) 他の教科等や中学校との関連を図るとともに、地域や学校の実態に応じた指導の工夫</p>
<p>2 使用上の便宜</p>	<p>(1) 内容別配当の分量</p> <p>(2) 教材・資料等の分量</p> <p>(3) 造本上の特徴、特別な配慮を必要とする生徒への配慮、編成上の工夫等</p>
<p>3 その他</p>	<p>・今日的な課題への対応や、施設・設備の安全管理に配慮し、学習環境を整備するとともに、熱源や用具、機械などの取扱いに注意して事故防止の指導を徹底するための工夫</p>

1 学習指導要領に定める教科の目標を達成するための工夫

発行者の 番号・略称	学習指導要領に定める教科の目標を達成するための工夫	
<p>2 東書</p>	<p>●着眼点 (1) について 「家庭の窓」として、「協力、健康・快適・安全、生活文化、持続可能な社会」の4つの力が提示されており、今後の学習で必要となる家庭科の見方・考え方を児童に意識させることで、学習が深まるよう工夫されている。 〔例〕 (P3、P12、P20)</p> <p>●着眼点 (2) について 観察や実習では、活動手順が示されるだけではなく、児童がポイントを考えながら活動することで実感を伴うよう工夫されている。また得た知識を元に、自分の考えを班で発表する活動にも取り入れられるよう工夫されている。 〔例〕 (P26、65)</p> <p>●着眼点 (3) について 特集「くらしの中のプログラミング」が掲載されており、生活の中で活用されるプログラミングについて学ぶことができるよう工夫されている。 〔例〕 (P146、147)</p>	<p>●着眼点 (4) について 各題材の導入では、大きなイラストや写真が掲載され、自分なりの課題が設定できるようになっており、児童が自ら見通しをもち学習を進める中で、生活へつなげられるよう工夫されている。 〔例〕 (P14～15、54)</p> <p>●着眼点 (5) について 「いつも確かめよう」として基礎的・基本的な知識や技能が示されるとともに、単なる技能習得で終わらないように、実生活で生かせるよう実物大の作業場面の写真が掲載されたり、ポイントが付されたりしている。 〔例〕 (P8～11、P139)</p> <p>●着眼点 (6) について 学びを生活に生かす「生活を変えるチャンス！」が設定され、各学年に1回から2回、それまでの学びを学習活動に関連づけられるよう題材が配列されており、児童が自発的に学習に取り組めるよう工夫されている。 〔例〕 (P65、P121、134)</p> <p>●着眼点 (7) について ・これまでの学習を含む他教科の学習内容や家庭科の他領域との関連が示されており、学校や地域の実情に応じて自分たちで学習課題を設定できるよう工夫されている。 〔例〕 (P130～131、133) ・各学年の最後に「まとめ」のページが設定されており、学年間及び中学校への接続を意識し構成されている。 〔例〕 (P79、P135)</p>

発行者の 番号・略称	学習指導要領に定める教科の目標を達成するための工夫	
<p>9 開隆堂</p>	<p>●着眼点 (1) について 家庭科の見方・考え方の4つの視点が各単元の初めに示されているので、題材を通しての見方・考え方を意識して取り組めるよう工夫されている。 〔例〕 (P8、P10、P20)</p> <p>●着眼点 (2) について 実践的・体験的な活動を通して、話し合いの活動や思考する活動、意見を述べる活動など、様々な言語活動がそれぞれの題材に配置されており、学んだ知識や技能を生活に生かせるよう工夫されている。 〔例〕 (P27、P29、P102)</p> <p>●着眼点 (3) について デジタルコンテンツを活用することで児童がより主体的に学習に取り組めるよう、各ページに二次元コードが配置されている。 〔例〕 (P9、P11、P13)</p>	<p>●着眼点 (4) について 各題材は「学習のめあて」で始まり、課題解決型学習を通して創意工夫する力を養う「生かす・深める」の活動が設定されていて、最後には「ふり返ろう・生かそう」で家庭実践につなげるよう工夫されている。 〔例〕 (P18～19、P108)</p> <p>●着眼点 (5) について 各題材とも、基礎的・基本的内容の習得から応用的な内容へと系統的に配列されており、児童が「できる」という自信をもって自らの生活課題に取り組めるよう工夫されている。 〔例〕 (P14～15、P19)</p> <p>●着眼点 (6) について 「生活の課題と実せん」は、課題設定から実践の評価とその改善策に至るまでの5つのステップについて具体例を示しながら、児童が主体的に取り組むことができるよう工夫されている。 〔例〕 (P37、P80～81)</p> <p>●着眼点 (7) について ・他教科の学習を有機的につなぐため、関連する学習内容に「関連リンク」が設けられている。 〔例〕 (P54、P85、P107) ・「2年間の学習を中学校につなげよう」のページを設け、中学校の学習の概要を示し、小学校での学習とのつながりが見えるよう工夫されている。 〔例〕 (P136～137)</p>

2 使用上の便宜

項目 発行者の 番号・略称	総ページ	(1)内容別配当の分量						(2)教材・資料等の分量								
		家庭生活と家庭	日常の食事と調理の基礎	快適な衣生活	快適な住まい	身近な消費生活と環境	その他	使用されるマーク数					ICT化に類するもの (二次元コード・ウェブサイト等)	発展的な学習の題材数	書き込み欄の数	三重県に関わる記述等
								図及び写真のあるページ	図表及びグラフの数	注釈及び用語説明の数	発展的な学習の題材数	書き込みの数				
2 東書	149	21	41	34	24	8	21	100	19	82	3	14	68	3	15	1
9 開隆堂	153	19	37	38	20	12	27	111	14	112	4	16	66	4	44	1

(3) 造本上の特徴、特別な配慮を必要とする児童への配慮、編成上の工夫等

2 東書	<ul style="list-style-type: none"> 教科書の大きさはA4版で、強度を保ち且つ軽量化された再生紙が使用されている。 すべての大題材の導入に学習の見通しを立てやすいよう、ステップ1～3のタイトルが示されている。また、巻末には手を載せて練習できる基礎技能の実寸大写真や、右利き・左利きの動画を視聴することができる二次元コードが配置されている。 さまざまな発達特性に配慮するため、本文と資料部分が明確に区別できるように、罫線を使ったり、背景に色をつけたりするよう工夫されている。
9 開隆堂	<ul style="list-style-type: none"> 教科書の大きさはA4版で、表紙には水に強い加工が施され、長期の使用に耐えることができよう製本されている。 題材の導入に学習の見通しが立てやすいよう、3ステップが示されている。また、巻末には食品を切る大きさが分かるよう、実物大の写真資料が掲載されている。右利き・左利きの動画を視聴することができる二次元コードが配置されている。 ユニバーサルデザインフォントが本文に使用されており、色覚の多様性に配慮した配色が行われている。また、目的とするページを見つけやすいよう、大題材ごとのマークが右ページにつけられており、二次元コードが右ページ上部に固定して配置されている。

3 その他

安全・衛生教育	
2 東書	<ul style="list-style-type: none"> 調理実習・製作実習等における器具・用具の扱い方など安全に注意すべき点を解説し、「安全マーク」で注意喚起されている。 〔例〕(P16, P21, P117等)
9 開隆堂	<ul style="list-style-type: none"> 調理実習・製作実習等の際の安全について各題材の適する場所に配置されているとともに、「安全マーク」を付し、目立つよう工夫されている。 〔例〕(P11, P72, P90等)
キャリア教育	
2 東書	<ul style="list-style-type: none"> コラム「プロに聞く！」では、家庭科に関連する職業の人へのインタビュー記事を記載し、仕事や生活への興味が高まるよう工夫されている。 〔例〕(P27, P42, P52等)
9 開隆堂	<ul style="list-style-type: none"> 学習内容に関連する取組や仕事をしている人を取りあげ、キャリア教育につながるよう工夫されている。 〔例〕(P16, P46, P97等)
消費者教育	
2 東書	<ul style="list-style-type: none"> 消費者教育の題材があるほか、消費者として基本的な知識や態度が身に付くよう配慮されている。P36, P43, P117等
9 開隆堂	<ul style="list-style-type: none"> 消費者として考える内容には「消費マーク」を付し、消費者教育の題材が取り扱われている。P58, P60, P92, P133等